氷見交友会館だより

2023（令和5）年 11 月号　電話/FAX　0897-57-7248

「迷　惑」

小学校に上がる前のある秋のことです。何か食べ物はないかと、近所の年上の子と山に行きました。そのころ、そのあたりでは、「おじさん、おいしそうな柿やね、一個もらっていい？」と畑の持主に言うと間違いなく「なんぼでもちぎっていかんかい。」と言ってくれたものです。なんぼでもは、言葉の勢いで、本当になんぼでもちぎったらいかんことは、経験済みです。そういったことを期待して、山に行ったのですが、段々畑を見ると、みかんも柿も青々として、まだ食べられそうありません。近所のお兄ちゃんが、「この奥に栗がなっとんじゃ。」というので、行くことにしました。近所のお兄ちゃんの言う通りでした。近所のお兄ちゃんは、大きい袋を二つ持っていました。二人は手分けして、いがぐりから栗をほじくりだして、袋にほっくり（放り込み）ました。時々ちくりと刺すとげにびっくりしながら、袋が栗いっぱいになろうとしたとき、おじさんが、大声を出して、恐ろしい顔でこっちに走ってきました。目の前まで来たとき、「わしの栗を盗みやがって、この栗泥棒が。」と怒鳴りつけられました。二人は平謝りに謝りました。近所のお兄ちゃんは、「家に病気のばあちゃんがいて、一口栗を食べさせたかったので取りに来た。」といいました。（私の心のつぶやき「一口にしては袋が大き過ぎるし、しかも二袋じゃあなあ。」）近所のお兄ちゃんは、続けて「それにこの栗は野良じゃと思いました。」と言いました。（私の心のつぶやき「段々畑で、手入れが整い、整然と栗の木が並んでいるのに。」）激怒していたおじさんは、なんだか悲しそうな表情で、「そうか、わかった。袋半分だけ持って帰れ、あとは置いていけ。」と言ったのです。

話が変わります。私の父は、生前よく「わしは病気の百貨店じゃ。」と言っていたくらい病気をし、入退院を繰り返していました。家で生活しているときも、風呂場で倒れたり、夜中に吐血したりということがたびたびありました。そんなときは、かかりつけの医院（今はありません。）に電話をし、翁先生に往診をしていただきました。それが、真夜中であろうが、未明の早朝であろうが、嫌な顔一つせず、丁寧に往診をしてくださいました。翁先生が、震える手で父の手をとり、額に手を当て「大丈夫やがな。」というのを聞いて、父は落ち着きを取り戻し、眠るのでした。翁先生は、父より

（※右ページに続く）

もずいぶん年上でしたので、順番通り、父より先に他界しました。医院には翁先生の半分くらいの年齢のお医者さんが、やってこられました。ある夜、父が吐血をしたので、医院に電話をし、往診を頼みました。「この時間は往診をしない、どうしても見てもらいたかったら、医院を開けるから連れてきてくれ。」と言われたので、父を車に乗せ、医院に行きました。呼び鈴を押し、入り口の戸を開けると、奥からお医者さんが出てきてこうおっしゃいまいた。「あんたの父さんには、振り回される。迷惑なんじゃ。」「迷惑」と言う言葉が、背中を突き刺しました。「今後ここに来ないようにしますから、今日だけは診てください。」と私は言いました。

私は、それ以後、こう思うのでした。栗畑のおじさんのような、翁先生のような人間になりたい、そして、子どもを「迷惑」などと思う教師には決してなるまい、もし、少しでもそう思ったら、自分が教師であることを疑おうと。

なりたいなあ、栗畑のおじさんや翁先生のような人間に。　（館長）

岡山県和気町藤野会館のみなさんが来館されました

6月半ば、「感染症拡大防止のため、ここ数年間視察研修を行わなかったけれど、今年度ようやく再開することになったので、交友会館での研修を受け入れてほしい。」という主旨の電話が、岡山県和気町藤野会館館長からありました。希望された研修内容は、林田哲雄について、でした。

10月4日9時過ぎ、藤野会館運営審議委員会12名の皆さんが、交友会館に来られました。会議室にお迎えし、当委員会会長の御挨拶で研修が始まりました。本会館から西条市の隣保館について説明をしたのち、林田哲雄の水平社運動、農民運動、労働運動に尽力した軌跡を、お話いたしました。私のつたない説明にもかかわらず、皆さんは最後まで熱心に傾聴してくださいました。その後、学校での取組や、哲雄の顕彰碑文にある井谷正吉に関する質問があり、問題解決に向かう熱意を感じました。その後、会館を離れ、マイクロバスで、林田哲雄ゆかりの地である林昌寺、明勝寺跡現温芳図書館、墓地、顕彰碑を訪問しました。それぞれの地で、興味深い質問をたくさんしてくださり、写真を撮るタイミングを失するほどでした。この時も皆さんの研究熱心さをしみじみと感じました。　（館長）

氷見小学校のこどもたちがやってきました！

氷見小学校のこどもたちが、氷見交友会館にやってきました。会館に来たことがない子が多く、置いてある物や、たくさんの本、様々なことに興味津々で、いろいろな質問をしてくれました。

会館では子ども向けのいろいろな教室を開催しており、本は貸し出しができます。遊びに来たり、宿題をしに来る小学生もいますよ。みなさんも、また遊びに来てくださいね。

ふるさとクラブ来館(9/28)

２年生まち探検(10/6)

11月の講座のご案内

パン教室

◎第４回目は･･･**お好み焼きパンとスイートロールパン** を作ります！

【日時】**11**月**9**日(木) 9:30～12:30　【講師】土井 沙織 さん

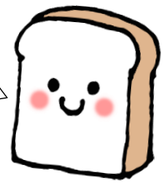
【定員】**10** 名（先着順）

【場所】氷見交友会館　調理室

【費用】500 円(材料費)

【準備】エプロン･三角巾･マスク･持ち帰り用の入れ物･飲み物

申込締切は 11/6(月)です。
毎回人気の教室です。お早めにご連絡ください。



11月のふれあい喫茶は･･･
11/21(火)
13:30～15:00
おまちしています

お申込み･お問合せは･･･　お電話ください
氷見交友会館
（☎0897-57-7248）まで

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
会館使用において、**原則、マスクの着用については、各自の判断**とします。手洗い、咳エチケット等、基本的な感染症対策の日常化をお願いします。アルコール消毒液は継続して設置しております。			1 絵手紙教室 13:30～15:30	2 橘小３年生来館 11:00～13:00	3 休館日 文化の日	4 休館日
5 休館日	6 館内ワックスがけ 午前中 生き生き健康体操 13:00～ 歌謡教室 13:30～15:30 楽書教室 13:00～16:00	7 裂織サークル 13:00～16:00	8 ひまわり会 10:00～11:30	9 **パン教室** **9:30～12:30** 茶道教室 13:30～15:30	10 **人権を考える日** 書道教室 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00	11 休館日
12 休館日 きずなの会(旧老友会) 10:00～	13	14 健康管理巡回相談 10:00～12:00	15 ヨガ教室 13:30～15:00	16 医療生協 13:30～	17 石鎚クラブ 13:30～15:00	18 休館日
19 休館日	20 歌謡教室 13:00～15:00	21 **ふれあい喫茶** **13:30～15:00**	22 ひまわり会 10:00～11:30	23 休館日 勤労感謝の日	24 福寿草(書道) 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00 華道教室 14:00～15:30	25 休館日
26 休館日	27 楽書教室 13:00～16:00	28 裂織サークル 13:00～16:00 人対協執行委員会 13:30～15:00	29 絵手紙教室 13:30～15:30	30 茶道教室 13:30～15:30		

作品展のごあんない

11/10(金)～23(木)の期間、西条市佐伯記念館･郷土資料館(西条市丹原町池田 1711-1/☎0898-68-4610)で「織と絵手紙･楽書･篆刻展」が開催されます。当会館の講師である近藤恭司先生の指導の下、当会館で活動をしている教室生、サークル生の皆さんの作品展です。ぜひご覧ください。

西条市氷見交友会館

住　所：〒793-0072 西条市氷見乙 1722 番地
TEL･FAX：**0897－57－7248**
Ｅメール：himikoyukaikan@saijo-city.jp
開館時間：**9:00～17:00（月～金）**

※ 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しています。

氷見交友会館では、人権、福祉、健康、職業、生活、教育等の各種相談事業を随時行っています。電話、訪問での相談にも対応いたします。

お気軽にご相談ください